

# 要 望 書

高規格道路

有明海沿岸道路（熊本県側）

の整備促進について



有明海沿岸道路 荒尾道路 中心杭打ち式 (R6.2.12)

令和7年8月

有明海沿岸道路建設促進熊本県期成会

# 高規格道路

## 有明海沿岸道路（熊本県側）の早期整備について

「有明海沿岸道路(熊本県側)」は、有明海沿岸地域の相互連携や交流を促進するため、熊本天草幹線道路等と合わせて循環型ネットワークを形成する高規格道路です。

また、令和3年に発表された「熊本県新広域道路交通計画」及び「九州地方広域道路交通計画」において、熊本市から佐賀県鹿島市に至る一連の区間が高規格道路として位置づけられるとともに、新たに構想路線として「有明海沿岸連絡道路」が挙げられています。

また、「平成28年熊本地震」では、九州縦貫自動車道をはじめとする幹線道路が被災・寸断され、国道208号や国道501号に交通が集中したことから、人や物資の輸送、緊急車両等の通行に大きな影響が生じるなど、災害発生時の代替機能・ダブルネットワーク機能強化の観点からも本道路の整備は重要であると再認識したところです。

事業が先行する福岡・佐賀方面については、福岡県大牟田市から佐賀県鹿島市までの計画延長約55kmのうち、自動車専用道路39.2kmが既に供用され、さらに「大川佐賀道路（諸富IC～（仮）川副IC）」間の令和8年度供用が予定されており、三池港におけるコンテナ量の増加や、沿岸道路周辺への企業や商業施設等の進出が相次ぐなど、地域経済の活性化に大きな効果が生まれています。

熊本県側については、平成27年4月に福岡県大牟田市から長洲町までの区間が都市計画決定し、大牟田市（三池港IC）から荒尾競馬場跡付近までの約2.7kmについては、令和4年1月から橋梁工事が本格化すると同時に、荒尾競馬場跡地を含む34.5haにおいて、荒尾市により令和8年度の開業に向けて、道の駅や保健・福祉・子育て支援施設等、新たなまちづくりの拠点となる「あらお海陽スマートタウン」の整備が進められています。

また、令和5年4月に熊本県初の事業区間となる「荒尾道路」（約2.2km）が事業化され、翌年2月に中心杭打ち式が行われ、現在、本格的な測量・設計が進められています。さらに、令和7年3月には「長洲町～玉名市」区間について、2回目となる計画段階評価が実施されるなど、着実な事業の進捗に、信頼性の高い道路ネットワークの形成、及び有明海沿岸地域の振興促進へ地域の期待も高まっています。

令和4年度からは、国・県及び熊本市による「熊本県有明海沿岸道路連絡調整会議」が開催されており、国県市の連携強化が図られています。また、有明海沿岸地域の観光団体による「環有明海観光連合」の設立や、沿岸地域自治体による持続的な発展に向けた「有明海沿岸地域振興会議」の設立など、官民ともに広域的な取組みが推進されており、また、荒尾・玉名地域の経済団体が中心となる期成会からの要望も熱く、有明海沿岸地域はもとより九州全体の産業や地域の活性化に向け、これまで以上に機運が高まっています。

本路線の整備により、重要拠点である熊本港、長洲港、三池港及び九州佐賀国際空港が連絡することによる物流の安定的な確保はもとより、世界遺産である万田坑をはじめとする県内の豊かな観光資源が福岡・佐賀方面との新たなルートでつながり、地域経済活性化への寄与、及び九州の広域道路ネットワークの形成などに大きな効果が期待されます。

このようなことから、熊本県側についても、国が整備を進める有明海沿岸道路と一体となり効果を発揮する道路であるため、国直轄による早期整備を強く望むものであります。

つきましては、次の事項について特段の御配慮をお願いいたします。

- 有明海沿岸道路（熊本県側）全線の国直轄による早期整備を図ること
- 有明海沿岸道路「三池港インターチェンジ連絡路」の早期整備を図ること
- 有明海沿岸道路「荒尾道路」の早期整備を図ること
- 有明海沿岸道路「荒尾市～長洲町」区間の早期事業化を図ること
- 有明海沿岸道路「長洲町～玉名市」区間の計画段階評価の早期完了及び早期事業化を図ること
- 有明海沿岸道路「玉名市～熊本市」区間の早期事業化に向けた取組みの推進を図ること
- 有明海沿岸道路（熊本県側）の整備のため、必要な予算を確保すること
- 大規模自然災害に即応するための地方整備局などの体制強化や必要となる資機材の更なる確保に取り組むこと
- 令和7年6月に閣議決定された第1次国土強靱化実施中期計画のとおり、推進が特に必要となる施策の事業規模は、今後5年間でおおむね20兆円強程度に加え、今後の資材価格・人件費高騰等の影響については予算編成過程で適切に反映し、必要な予算を通常道路とは別枠で満額確保すること
- 我が国の生産性を向上させ、成長力及び国際競争力を強化するほか、経済安全保障に寄与するためにも、高規格道路のミッシングリンクの解消やダブルネットワーク化など幹線道路ネットワークの構築を図ること
- 激甚化・頻発化する大規模自然災害の脅威・危機に即応するための地方整備局等の体制の充実・強化や災害対応に必要な資機材の更なる確保に取り組むこと
- 資材価格などの上昇に対応する中でも、地方創生を実現し、山積する道路整備の課題に対応しながら計画的かつ長期安定的な道路整備・管理が進められるよう、新たな財源の創設等により、令和8年度道路関係予算は、所要額を満額確保すること

令和7年8月

## 有明海沿岸道路建設促進熊本県期成会

会長 熊本市長 大西 一 史



### 有明海沿岸道路（熊本県側）



# 有明海沿岸道路建設促進熊本県期成会

|       |                 |            |        |
|-------|-----------------|------------|--------|
| 会 長   | 熊 本 市           | 長          | 大西 一史  |
| 副 会 長 | 荒 尾 市           | 長          | 浅田 敏彦  |
| 副 会 長 | 長 洲 町           | 長          | 田成 修一  |
| 副 会 長 | 熊本商工会議所         | 会 頭        | 久我 彰登  |
| 副 会 長 | 熊本経済同友会         | 代表 幹 事     | 平田 雄一郎 |
| 理 事   | 玉 名 市           | 長          | 藏原 隆浩  |
| 理 事   | 宇 土 市           | 長          | 元松 茂樹  |
| 理 事   | 熊本県経営者協会        | 会 長        | 坂口 洋一朗 |
| 理 事   | 一般社団法人熊本青年会議所   | 理 事 長      | 中田 慎二  |
| 監 事   | 玉 名 市 議 会       | 議 長        | 江田 計司  |
| 監 事   | 宇 土 市 議 会       | 議 長        | 野口 修一  |
| 会 員   | 熊 本 市 議 会       | 議 長        | 大石 浩文  |
| 会 員   | 荒 尾 市 議 会       | 議 長        | 浜崎 英利  |
| 会 員   | 長 洲 町 議 会       | 議 長        | 福永 栄助  |
| 会 員   | 熊本県商工会連合会       | 会 長        | 笠 愛一郎  |
| 会 員   | 熊本県中小企業団体中央会    | 会 長        | 櫻井 一郎  |
| 会 員   | 公益社団法人熊本県観光連盟   | 会 長        | 森 敬 輔  |
| 会 員   | 一般社団法人玉名青年会議所   | 理 事 長      | 井手 健 輔 |
| 会 員   | 一般社団法人宇城青年会議所   | 理 事 長      | 石村 繁幸  |
| 会 員   | 熊本県農業協同組合中央会    | 会 長        | 宮本 隆幸  |
| 会 員   | 熊本県漁業協同組合連合会    | 代表 理 事 会 長 | 藤森 隆美  |
| 会 員   | 公益社団法人熊本県トラック協会 | 会 長        | 下川 公一郎 |
| 会 員   | 一般社団法人熊本県バス協会   | 会 長        | 岩崎 司晃  |
| 会 員   | 荒 尾 商 工 会 議 所   | 会 頭        | 高木 洋一  |
| 会 員   | 玉 名 商 工 会 議 所   | 会 頭        | 山田 邦男  |
| 会 員   | 宇 土 市 商 工 会     | 会 長        | 中村 茂   |
| 会 員   | 長 洲 町 商 工 会     | 会 長        | 大崎 正志  |
| 会 員   | 玉 名 市 商 工 会     | 会 長        | 池田 武   |
| 顧 問   | 熊 本 県           | 知 事        | 木村 敬   |